

1年生の給食も本格的に始まりました。 ボランティアの方々、ありがとうございます！

入学してから早いもので、3週目に入った1年生。学校生活にも少しずつ慣れてきているように思います。そんな中、入学後の大きなハードルの一つが給食です。

まず、はじめて経験する給食当番では、台車からの食器運搬、汁物やおかずの盛り付け、各座席への配膳があります。給食を正しく食べるためには、手洗い、食器の置き方、箸の持ち方、食べ方を身に付ける必要があります。しかも、決められた時間の中で進めなければなりませんので、1年生にとっては試練の場です。

このような状況のもと、今回、給食ボランティアとして橋本温子さん、吉田文子さん、渡辺真理子さん、千葉敏恵さんに日替わりでお越しいただき、給食当番がスムーズに進められるようにお手伝い頂いたり、正しい食事のマナーを身に付けられるように声かけをしていただいたりしています。担任が全体指導を行う中で、給食ボランティアの方々の存在は大変大きいです。例えば給食当番の盛り付けで、個数が定まっていないおかずや汁物を均等に分けることや、トングの使い方を身に付けさせることはとても難しいのですが、お陰様で少しずつ身に付けており、そのことで、子どもたちが時間内においしく給食を食べ終えることにもつながっています。



今年度初めての避難訓練が行われました！

17日（金）に、理科室からの出火を想定した避難訓練が行われました。今回の訓練のねらいは、①避難経路や避難の順序を正しく理解すること②静かに（無言で）安全に避難することでした。

担任から子どもたちへの事前指導では、①「お（おさない）・は（はしらない）・し（しゃべらない）・も（もどらない）」を守ること②避難のときは紅白帽子をかぶり、ハンカチで口をふさぐことでした。

緊急放送から避難完了まで3分7秒でしたので、避難時間の目安とされる4分を下回ったことは、大きな成果です。避難時も整然としており、特に初めて経験する1年生がしっかり避難することができたことは大変よかったです。

一方で、避難時にハンカチで口をふさいでいない子どもがいたことや、避難後に校庭でのざわつきが見られたことは、今後の課題です。

一昨日の夕方にも、大きな地震がありました。多くの子どもたちが、学童クラブや学童クラブ分室（本校校舎の一室）で活動していたのですが、職員の方々の適切な誘導で安全に校庭に避難することができました。しかし、学校での訓練の時と同じように、校庭に避難してからのざわつきは、同じように見られたとのこと。避難後も落ち着かなければならない訳は、人数の確認だけではなく、次の災害に遭わないように備えることが必要だからです。

今回の避難訓練の成果と課題を、今後の生活にしっかりと生かしていきたいと思います。

盛岡では学校付近にクマが出没しています！

川崎では今年度に入り、門崎地区でのクマ出没情報が寄せられていますが、ちょうど1週間前の4月15日の午後4時頃には、盛岡市の緑が丘小学校北側で、下校中の子どもが大・小2頭のクマを目撃、警察が確認したことが報道されました。周辺では4月18日にも別の場所でクマが目撃されており、注意報が発表されています。

昨年11月28日の昼休みに抜き打ちで、クマの校庭出没を想定した訓練をしました。この頃は、学区内のクマ出没情報が多発していたため、緊迫感をもって行動する子どもたちが多く見られましたが、改めて、気を引き締めていきたいです。



繰り返しになりますが万が一、クマに出会ってしまった際には
→背中を見せて走らず、ゆっくりと後ずさりして離れる。（背中を見せると本能的に襲ってくると言われてます。）

→カバンなどの持ち物を置いて、それにクマが気を取られていれば、その隙に逃げる。

→クマが攻撃してきたら、体勢を低くし、両手で顔や頭を防御する。

このことを、学校でも子どもたちに指導をしてまいります。お家の方からも、改めて話題にしていただければと思います。よろしくお願いたします。

